

2014年2月期
第2四半期
決算説明会

2013年9月30日

I. 2014年2月期 第2四半期決算

代表取締役社長
遠藤 洋一

連結損益計算書

(百万円)

	2013/2期 第2四半期累計		2014/2期 第2四半期累計			
		構成比	期初予想	実績		前期比
				構成比	前期比	
売上高	55,152	100.0%	61,300	63,749	100.0%	115.6%
営業利益	3,761	6.8%	3,500	3,767	5.9%	100.2%
EBITDA	5,930	10.8%	-	6,564	10.3%	110.7%
経常利益	3,844	7.0%	3,600	3,980	6.2%	103.5%
当期利益	2,169	3.9%	2,100	2,090	3.3%	96.4%

営業CF	2,356
減価償却費	2,169
のれん償却費	-

2,756
2,392
404

設備投資	2,644
------	-------

3,176

- 2012/4Qよりバビロン、2013/2Qよりナチュラルナイン(以下、N9)が新規連結。
- 期初予想に対して上振れて着地。期初予想に織り込んでいなかった諸要因を好調なポイント単体で吸収。
- のれん償却費等が影響して、営業利益は前期比横這いとなるも、EBITDAは+10.7%と二桁増益。
- 営業キャッシュフローも+17.0%増加。

ポイント（単体）概況

(百万円)

	2013/2期 第2四半期累計	2014/2期 第2四半期累計	
			前期比
売上	53,185	56,553	106.3%
既存店前年比	97.8%	102.5%	
売上総利益	31,128	33,373	107.2%
売上総利益率	58.5%	59.0%	+0.5P
販管費	27,529	28,570	103.8%
販管费率	51.8%	50.5%	▲ 1.3P
営業利益	3,598	4,803	133.5%
営業利益率	6.8%	8.5%	+1.7P

(店)

出店	43	50	+7
退店	22	22	0
改装	21	35	+14
期末店舗数	787	813	+26

- 既存店売上高前年比が102.5%と好調に推移。
- ローリーズファーム・グローバルワークなどの基幹ブランドが牽引。
- WEB売上が+4割超の増収。
- 売上総利益率+0.5P。
販売好調でマークダウンロスが減少。
自社生産比率3割。
- 販管费率▲1.3P。
特殊要因により、前年の償却負担が増加していた反動。
販売好調による賃料比率の低下。
- 営業利益は+33.5%増益を達成。

連結貸借対照表

(百万円)

	2013年2月末		2013年8月末		
	連結	構成比	連結	構成比	増減額
流動資産	33,190	52.3%	30,822	45.2%	▲2,368
棚卸資産	7,749	12.2%	8,387	12.3%	+637
固定資産	30,220	47.7%	37,359	54.8%	+7,138
総資産	63,410	100.0%	68,181	100.0%	+4,770
負債	24,812	39.1%	27,268	40.0%	+2,456
純資産	38,598	60.9%	40,912	60.0%	+2,314

- 流動資産
短期有価証券の減少
- 棚卸資産
ポイント単体：64億円
(前年同期比+4.4%増)
海外：8億円 (同+118.2%増)
- のれん代：75億円
(前期末比+57億円増)
- 有利子負債：24億円
(前期末比+13億円増)

II. 経営統合について

代表取締役社長
遠藤 洋一

アダストリアグループの概要

ADASTRIA

アダストリアホールディングス：グループ全体の戦略・共通機能を担う持株会社

小 売

ポイント

「ローリーズファーム」「グローバルワーク」などのブランドを展開

トリニティアーツ

「ニコアンド」「スタディオクリップ」などのブランドを展開

バビロン

「バビロン」などのブランドを展開

アダストリアASIA

香港・上海(ポイント上海)における店舗展開

ポイント台湾

台湾における店舗展開

ポイントシンガポール

シンガポールにおける店舗展開

インフラ

NATURAL NINE

アパレル製品・雑貨の企画・製造・販売および輸出入

ボジック

グループ取扱商品の物流業務

ファッションは
世界を変える力をもっている。

Hello “ ” World

Discovering a whole new tomorrow.
Discovering a whole new you.

Hello World:

コンピュータプログラミングの習得の際に、まず画面に表示させるワードとして用いられ、「世界一有名なプログラム」とも呼ばれる。

ここでは、二語の間に無限の可能性をあらわす「 ”」を挟むことにより、『新しい世界の扉を開ける』『新しい自分自身と出会う』といった意味を込めています。

統合の進捗状況

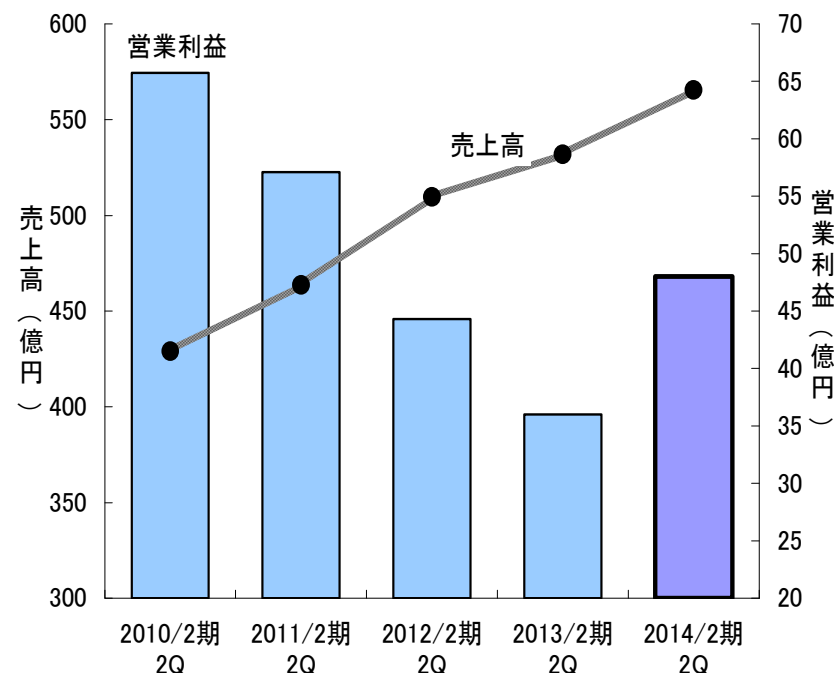
戦略	ブランド成長戦略、海外戦略の策定に着手
海外	ポイントとトリニティアーツの香港現法を統合
システム	システム開発機能を持株会社に集約
物流機能	ポイント、トリニティアーツの物流機能をポジックに集約開始
自社生産	ポイントの生産管理部をNATURAL NINEへ移管
管理部門	管理部門組織・会議体をグループで統一 監査、法務機能を持株会社に集約 持株会社に財務部を新設し、資金調達の最適化を推進

III. 営業方針

取締役
木村 治

ポイント：上期+3割増益と回復基調に転換

- ローリーズファーム・グローバルワークなどの基幹ブランドに加え、レプシムローリーズファームなどの中堅ブランドも好調。
- 商品の差別化
ナチュラルナインとの協業強化。→自社生産比率は3割にまで上昇。
- 雑貨売上拡大
ミコアローリーズファーム・
ミィパーセントなど順調に拡大。
→雑貨売上+19%増収。売上構成比は19%（前年同期17%）に上昇。
- 店舗デザイン・VMD・接客の強化
→上期既存店客数は104.4%



LOWRYS
FARM



(イオンレイクタウン店)

- 上期は+7.4%増収。

ヒット商品が生まれ、
販促と店頭・WEBが連動した
キャンペーンも成功。
- 海外展開も視野に入れた
ブランディング強化が課題。

メンズラインを投入。
ファザードに黒を使った
新ビジュアル店舗をオープン。



GLOBAL WORK



(イオンモール高知店)

- 上期はメンズが牽引、レディースも回復して+5.1%増収。
- 20周年を前にグローバルブランド化を目指した変革の準備。



LEPSIM

LOWRYS FARM



(イオンモールむさし村山店)

- 2Qから売上は回復基調。よりトレンドを意識した都会的なMDに修正。

店舗内装もより都会的な印象に順次改装中。

WEBでの取組み

- ▶ 昨秋の公式WEBストア全面リニューアルに続き、スマートフォンアプリ「コレクトポイント」をリニューアル。
- ▶ 自社ポイントサービス「collect point MEMBERS」の会員数は150万人超へ。
- ▶ SNSを使った販促

⇒WEB売上は+4割増収。
売上構成比は8%（前年同期6%）に上昇。

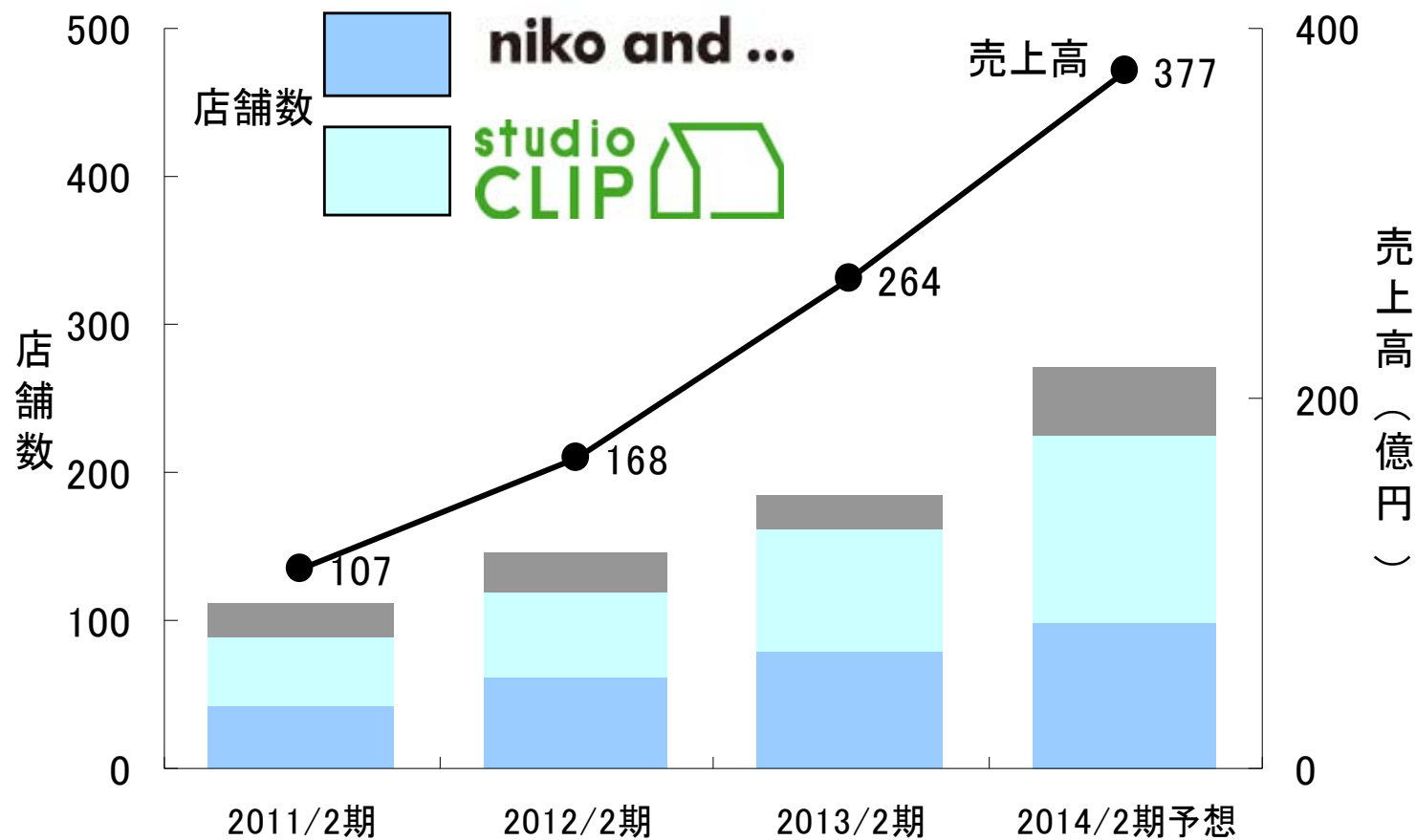


スタッフ
スタイリング

会員
バーコード

アプリ限定
クーポン

トリニティアーツ：ハイペースでの成長を持続







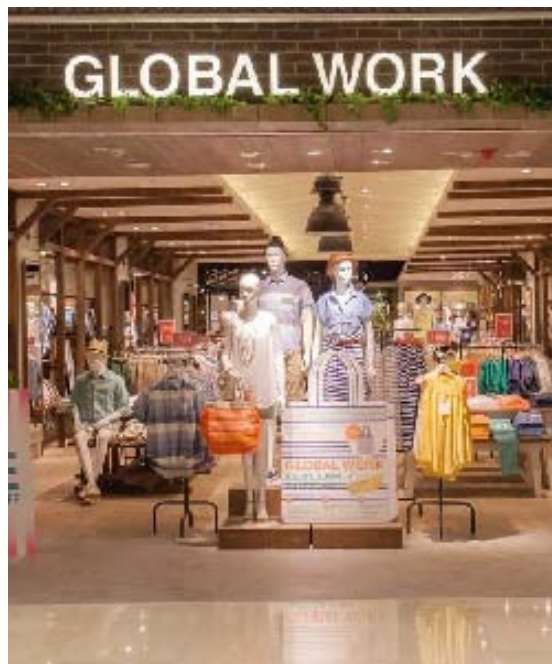
海外事業

ADASTRIA

- ポイントとトリニティアーツの香港現法を統合し、アダストリアASIAを設立。
- ローリーズファーム・グローバルワーク・ニコアンドの3本柱での出店を加速。



(ニコアンド 香港V-City店)



(グローバルワーク 香港V-City店)



(ローリーズファーム シンガポールSuntec City店)

IV. 2014/2期 通期計画

取締役
宮本 英範

2014年2月期修正予想（連結）

- 2QよりN9、3Qよりトリニティアーツが連結開始。
- のれん償却費増加等の要因により営業利益は+3.9%増益に留まるが、EBITDAは+23.1%増益と見込む。

(百万円)

	2013/2期		2014/2期					
	金額	構成比	期初予想	修正予想			構成比	前期比
				上期実績	下期予想	修正後		
売上高	121,670	100.0%	134,000	63,749	94,100	157,900	100.0%	129.8%
営業利益	9,717	8.0%	10,100	3,767	6,300	10,100	6.4%	103.9%
EBITDA	14,625	12.0%	-	6,564	11,400	18,000	11.4%	123.1%
経常利益	9,951	8.2%	10,300	3,980	6,300	10,300	6.5%	103.5%
当期利益	5,508	4.5%	6,100	2,090	2,800	4,900	3.1%	89.0%
設備投資	6,178			3,177	4,300	7,500		
減価償却費	4,843			2,392	3,400	5,800		
のれん償却費	64			404	1,700	2,100		

ポイント

- 上期に引き続き積極的な改装投資、商品の差別化、接客力向上で、+3割増益を見込む。

【ポイント】

(百万円)

	2014/2期					
	上期		下期予想		修正予想	
		前期比		前期比		前期比
売上	56,553	106.3%	65,500	105.8%	122,000	106.0%
既存店前年比	102.5%		102.5%		102.5%	
売上総利益	33,373	107.2%	38,300	106.9%	71,700	107.1%
売上総利益率	59.0%	+0.5P	58.5%	+0.6P	58.8%	+0.6P
販管費	28,570	103.8%	30,600	101.4%	59,200	102.6%
販管费率	50.5%	▲ 1.3P	46.7%	▲ 2.0P	48.5%	▲ 1.6P
営業利益*	4,803	133.5%	7,700	136.2%	12,500	135.1%
営業利益率	8.5%	+1.7P	11.8%	+2.6P	10.2%	+2.2P

* HDに支払うグループ運営費等計上前

出店	50	15	65
退店	22	15	37
改装	35	55	90
期末店舗数	813	813	813

- ▶ ブランドのさらなる認知度アップにより、高成長が継続。

【トリニティアーツ】

(百万円)

	2014/2期					
	上期		下期予想		通期予想	
		前期比		前期比		前期比
売上	17,694	157.4%	20,000	131.3%	37,700	142.4%
既存店前年比	116.9%		105.8%		110.5%	
売上総利益	9,648	152.3%	11,400	136.6%	21,000	143.0%
売上総利益率	54.5%	▲ 1.8P	57.0%	+2.2P	55.7%	+0.2P
販管費	8,704	157.7%	10,400	131.4%	19,000	141.4%
販管费率	49.2%	+0.1P	52.0%	+0.0P	50.4%	▲ 0.3P
営業利益*	943	115.5%	1,000	206.5%	2,000	160.0%
営業利益率	5.3%	▲ 1.9P	5.0%	+1.8P	5.3%	+0.6P

* HDに支払うグループ運営費等計上前

出店	60	32	92
退店	4	0	4
改装	10	1	11
期末店舗数	240	272	272

出退店計画

	上期			下期予想			修正予想		
	出店	退店	期末店舗数	出店	退店	期末店舗数	出店	退店	期末店舗数
ローリーズファーム	14	5	158	4	4	158	18	9	158
グローバルワーク	6	6	172	3	1	174	9	7	174
ジーナシス	2	3	80	1	0	81	3	3	81
レプシムローリーズファーム	3	1	113	0	2	111	3	3	111
ヘザー	2	2	75	1	1	75	3	3	75
レイジブルー	3	2	63	1	2	62	4	4	62
その他	20	3	152	5	5	152	25	8	152
ポイント合計	50	22	813	15	15	813	65	37	813
ニコアンド	16	0	94	5	0	99	21	0	99
スタディオクリップ	20	0	104	22	0	126	42	0	126
その他	24	4	42	5	0	47	29	4	47
トリニティアーツ合計	60	4	240	32	0	272	92	4	272
台湾	2	8	25	0	2	23	2	10	23
香港	1	2	23	7	2	31	8	4	31
中国	5	1	21	9	3	27	14	4	27
シンガポール	4	0	8	0	0	8	4	0	8
海外合計	12	11	77	16	7	89	28	18	89
バビロン	3	0	41	4	1	44	7	1	44
連結合計*	65	33	931	67	23	1,218	132	60	1,218

*トリニティアーツの店舗(上期末: 国内240店 香港3店)は下期より合算

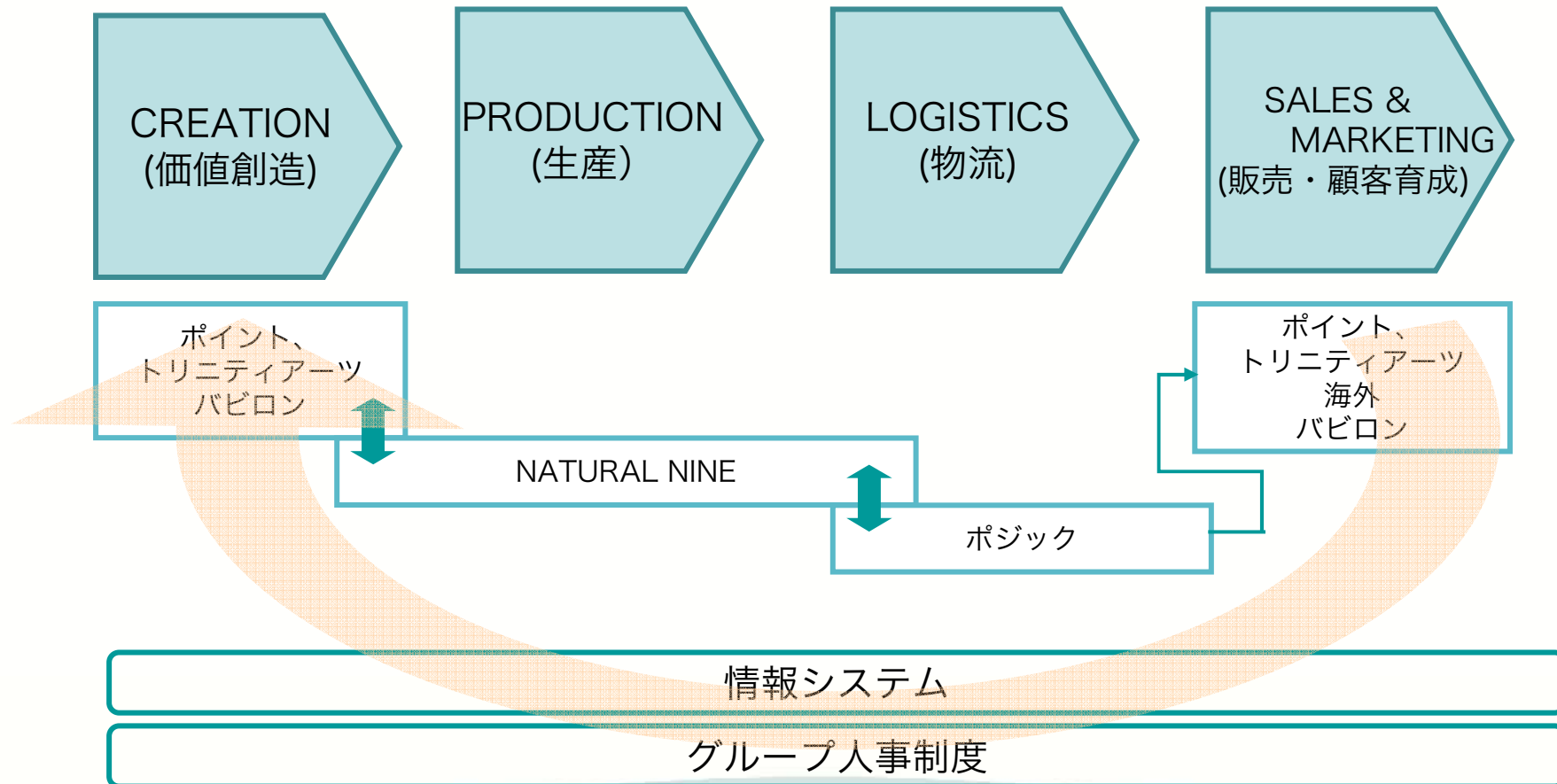
V. 今後の経営課題

取締役

宮本 英範

グループバリューチェーン

➤ 成長を支える仕組み作りを開始

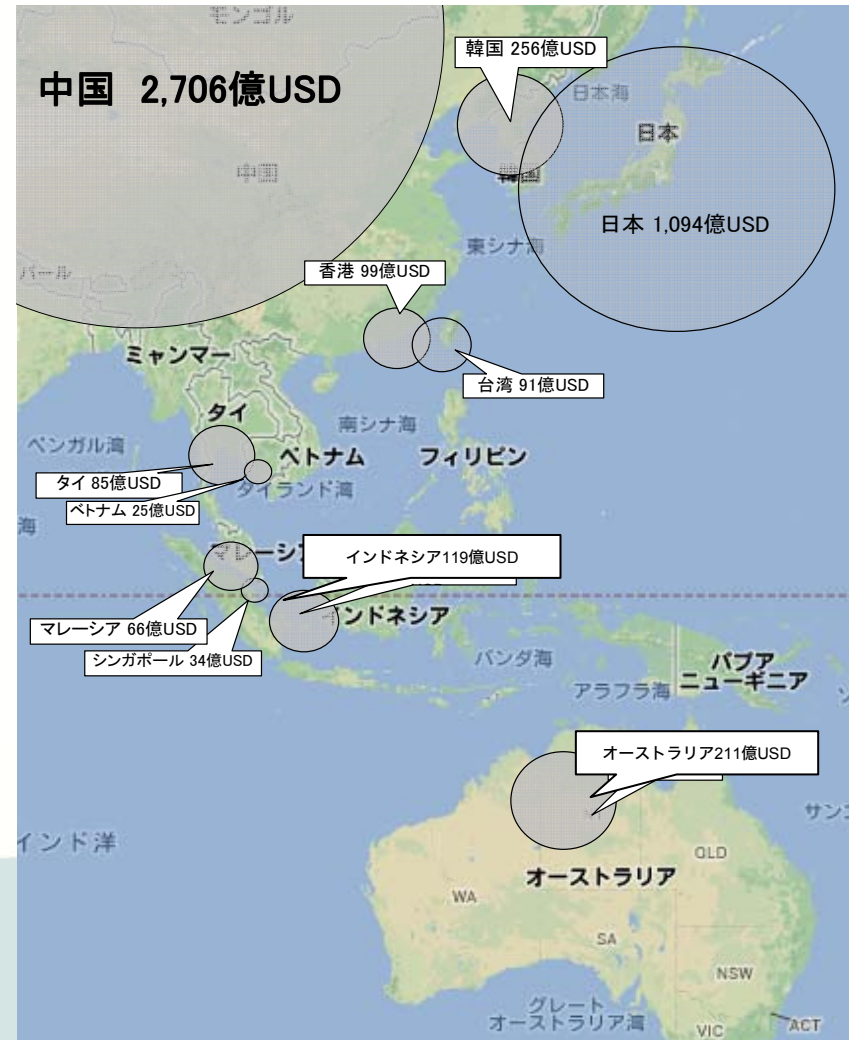


- 東アジア・中国・東南アジアを3大エリアと設定し、それぞれのエリアで確固たるポジションを築く

【アジア諸国の国別アパレル市場規模】

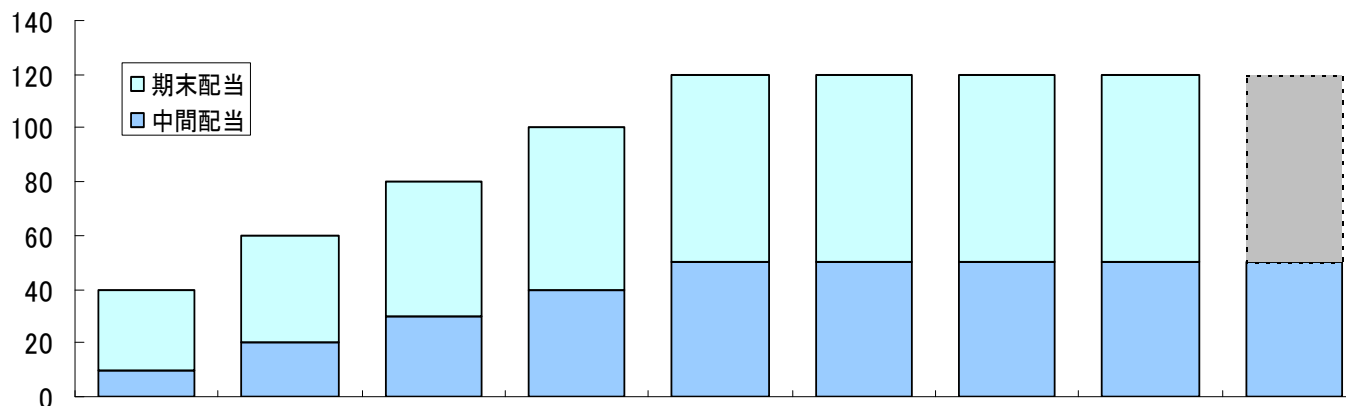
【現在の海外進出状況】

地域	国名	店舗数 (2013/6月末)
①東アジア	香港	23
	台湾	25
②中国	中国	21
③ 東南アジア	シンガポール	8
合計		77



VI. 株主還元

➤ 中間配当50円を継続。



	2006/2期	2007/2期	2008/2期	2009/2期	2010/2期	2011/2期	2012/2期	2013/2期	2014/2期 (予想)
1株当たり配当金	40円	60円	80円	100円	120円	120円	120円	120円	120円
(内中間配当)	(10円)	(20円)	(30円)	(40円)	(50円)	(50円)	(50円)	(50円)	(50円)
自己株式 取得数	248千株	600千株	480千株	424千株	—	570千株	—	2,020千株	—

業績予想の適切な利用に関する説明

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

その他留意事項

資料内の数値は百万円未満を切り捨て表示し、百分率は元データから算出しております。

ADASTRIA